

**箱根町総合計画策定
のためのアンケート
調査報告書
(単純集計)**

箱根町総合計画策定のためのアンケート調査結果

調査の目的

本調査は、箱根町第7次総合計画および総合戦略策定のための基礎資料とし、町民のニーズを踏まえた総合計画・総合戦略立案を進めていくことを目的として実施しました。

調査の概要

調査対象は、箱根町に在住の18歳以上の男女の中から無作為に抽出した1,500名を対象に配布・回収を行い、令和7年10月1日～10月30日までを調査期間として実施しました。配布数1,500票に対し、回収数は386票、回収率は25.7%でした。

表 1-1 配布・回収結果

| | |
|------|----------------------|
| 調査対象 | 箱根町に在住の18歳以上の男女 |
| 抽出方法 | 無作為抽出 |
| 調査方法 | 郵送による配布・回収及びWebによる回答 |
| 調査時期 | 令和7年10月 |
| 配布数 | 1,500票 |
| 回収数 | 386票 |
| 回収率 | 25.7% |

調査結果概要

【全体の傾向】

アンケート結果から、箱根町が有する豊かな自然資源、文化遺産、観光施設等が、町民の地域への誇りや愛着の醸成に寄与していることが明らかとなりました。一方で、買い物や医療へのアクセス、交通渋滞を含む移動の課題など、生活利便性の低下が定住を阻害する要因として認識されています。また、観光客や外国人住民の増加に伴い、生活環境や地域コミュニティの在り方に変化が生じており、これらの変化に不安を感じている町民も一定数おり、町民が安心・安全に暮らせるまちづくりが必要となっています。

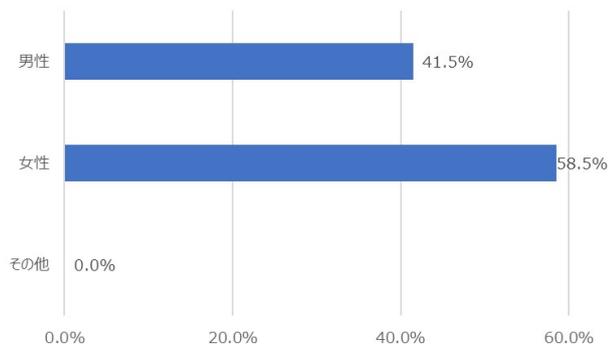
【アンケート結果から読み取れる町の課題】

町の課題としては、長年にわたり指摘されてきた買い物・医療へのアクセスや交通渋滞等の移動に関する問題が依然として解消されておらず、町民満足度の低下や定住意向への影響が懸念される点が挙げられます。また、人口減少が進行する中、増加する観光需要への対応体制の整備に加え、就業機会の創出・多様化を通じた移住・定住の促進が求められています。さらに、外国人住民が今後も増加することが予想される中で、行政サービスの多言語化や外国人向けの支援サービスの充実も新たな課題として取り組んでいく必要があります。

回答者の基本属性

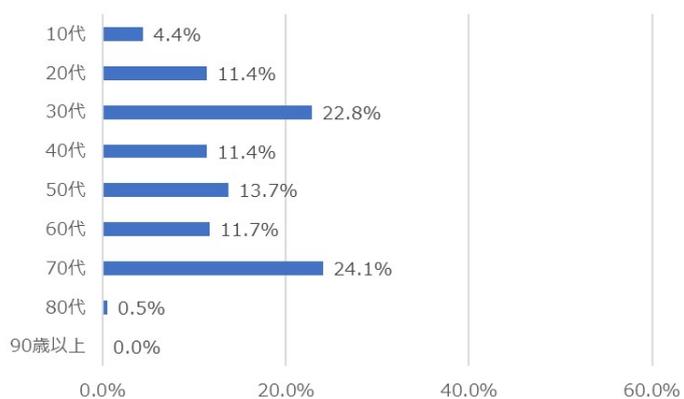
(1) 性別

| No. | 選択項目 | 回答数 | 割合 |
|-----|------|-----|--------|
| 1 | 男性 | 160 | 41.5% |
| 2 | 女性 | 226 | 58.5% |
| 3 | その他 | 0 | 0.0% |
| | 全体 | 386 | 100.0% |



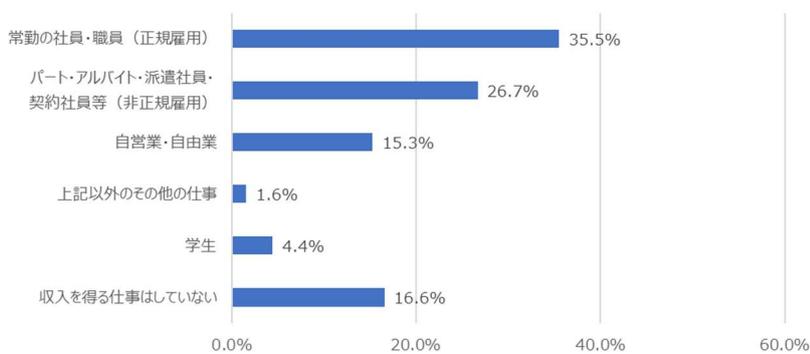
(2) 年齢

| No. | 選択項目 | 回答数 | 割合 |
|-----|-------|-----|-------|
| 1 | 10代 | 17 | 4.4% |
| 2 | 20代 | 44 | 11.4% |
| 3 | 30代 | 88 | 22.8% |
| 4 | 40代 | 44 | 11.4% |
| 5 | 50代 | 53 | 13.7% |
| 6 | 60代 | 45 | 11.7% |
| 7 | 70代 | 93 | 24.1% |
| 8 | 80代 | 2 | 0.5% |
| 9 | 90歳以上 | 0 | 0.0% |
| | 全体 | 386 | 100% |



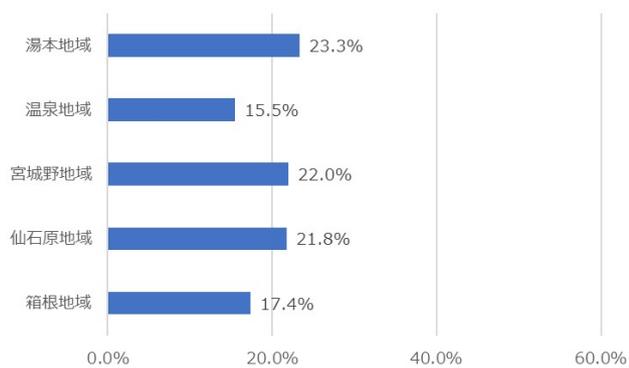
(3) 職業

| No. | 選択項目 | 回答数 | 割合 |
|-----|------------------------------|-----|--------|
| 1 | 常勤の社員・職員 (正規雇用) | 137 | 35.5% |
| 2 | パート・アルバイト・派遣社員・契約社員等 (非正規雇用) | 103 | 26.7% |
| 3 | 自営業・自由業 | 59 | 15.3% |
| 4 | 上記以外のその他の仕事 | 6 | 1.6% |
| 5 | 学生 | 17 | 4.4% |
| 6 | 収入を得る仕事はしていない | 64 | 16.6% |
| | 全体 | 386 | 100.0% |



(4) 居住地域

| No. | 選択項目 | 回答数 | 割合 |
|-----|-------|-----|--------|
| 1 | 湯本地域 | 90 | 23.3% |
| 2 | 温泉地域 | 60 | 15.5% |
| 3 | 宮城野地域 | 85 | 22.0% |
| 4 | 仙石原地域 | 84 | 21.8% |
| 5 | 箱根地域 | 67 | 17.4% |
| | 全体 | 386 | 100.0% |



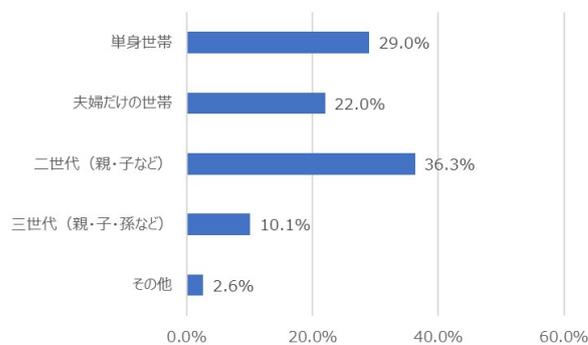
(5) 居住歴

| No. | 選択項目 | 回答数 | 割合 |
|-----|---------------------------|-----|--------|
| 1 | 生まれてからずっと箱根町に住んでいる | 108 | 28.0% |
| 2 | 箱根で生まれたが、一度外に出て再び町内に戻ってきた | 78 | 20.2% |
| 3 | 町外から転入してきて20年以上 | 60 | 15.5% |
| 4 | 町外から転入してきて10年以上20年未満 | 51 | 13.2% |
| 5 | 町外から転入してきて5年以上10年未満 | 40 | 10.4% |
| 6 | 町外から転入してきて5年未満 | 49 | 12.7% |
| | 全体 | 386 | 100.0% |



(6) 世帯

| No. | 選択項目 | 回答数 | 割合 |
|-----|--------------|-----|--------|
| 1 | 単身世帯 | 112 | 29.0% |
| 2 | 夫婦だけの世帯 | 85 | 22.0% |
| 3 | 二世帯(親・子など) | 140 | 36.3% |
| 4 | 三世帯(親・子・孫など) | 39 | 10.1% |
| 5 | その他 | 10 | 2.6% |
| | 全体 | 386 | 100.0% |

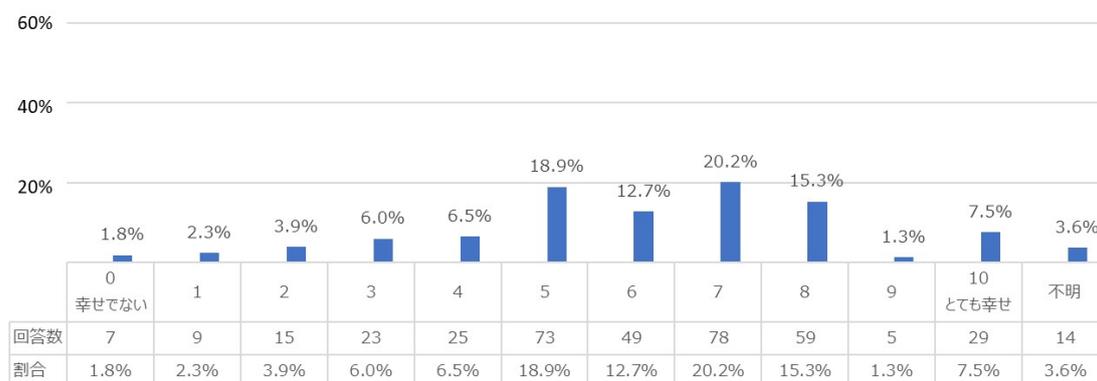


幸福度について

問1 箱根町で暮らすことについて、どの程度幸せを感じていますか。あてはまる数字1つを○で囲んでください。

幸福度については、10段階中「7」が20.2%と最も多く、次いで「5」が18.9%と続いています。平均値は5.97となっています。

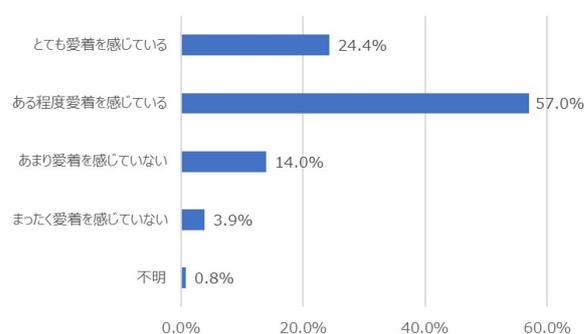
平均値：5.97



問2 箱根町（お住まいの地域）に愛着を感じていますか。あてはまる番号を1つ選んでのなかに記入してください。

箱根町への愛着については、「ある程度愛着を感じている」が57.0%と最も多く、「とても愛着を感じている」の回答と合わせると町への愛着を感じている割合は81.4%となっています。

| No. | 選択項目 | 回答数 | 割合 |
|-----|---------------|-----|--------|
| 1 | とても愛着を感じている | 94 | 24.4% |
| 2 | ある程度愛着を感じている | 220 | 57.0% |
| 3 | あまり愛着を感じていない | 54 | 14.0% |
| 4 | まったく愛着を感じていない | 15 | 3.9% |
| | 不明 | 3 | 0.8% |
| | 全体 | 386 | 100.0% |

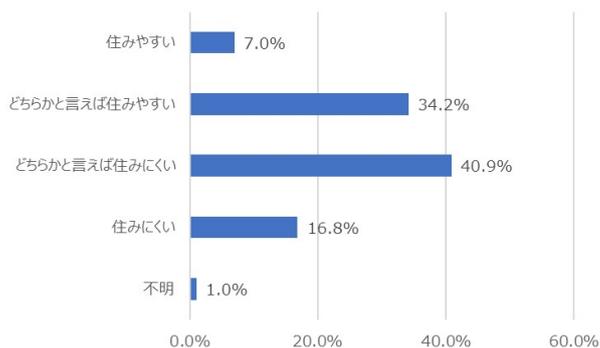


定住意向について

問3 箱根町は住みやすい町ですか。あてはまる番号を1つ選んで右の のなかに記入してください。

箱根町の住みやすさについて、「どちらかと言えば住みにくい」が40.9%と最も高く、「住みにくい」の回答と合わせると57.7%が住みにくさを感じていると回答しています。

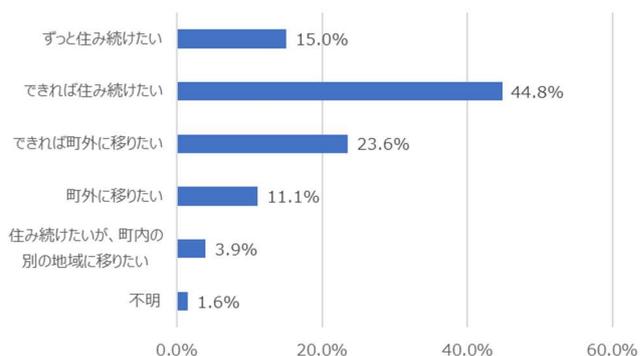
| No. | 選択項目 | 回答数 | 割合 |
|-----|---------------|-----|--------|
| 1 | 住みやすい | 27 | 7.0% |
| 2 | どちらかと言えば住みやすい | 132 | 34.2% |
| 3 | どちらかと言えば住みにくい | 158 | 40.9% |
| 4 | 住みにくい | 65 | 16.8% |
| | 不明 | 4 | 1.0% |
| | 全体 | 386 | 100.0% |



問4 箱根町に今後も住み続けたいですか。あてはまる番号を1つ選んで右の のなかに記入してください。

今後の居住意向について、「できれば住み続けたい」の回答が44.8%と最も多くなっており、前回調査時（H27年度）との傾向の差は見られませんでした。

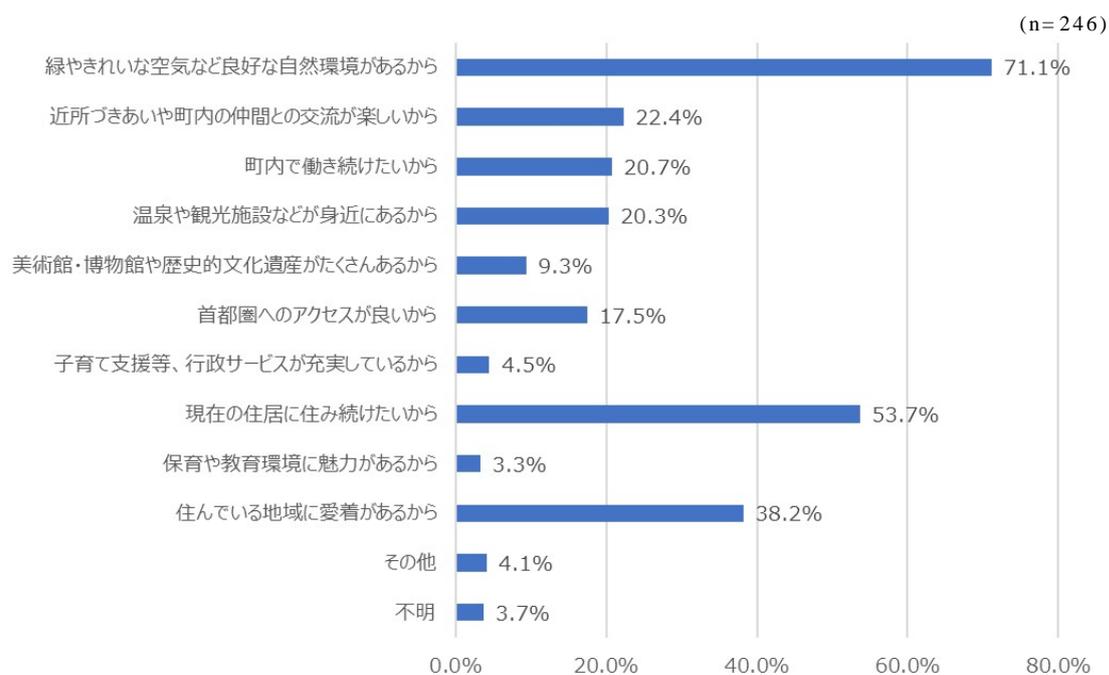
| No. | 選択項目 | 回答数 | 割合 |
|-----|----------------------|-----|--------|
| 1 | ずっと住み続けたい | 58 | 15.0% |
| 2 | できれば住み続けたい | 173 | 44.8% |
| 3 | できれば町外に移りたい | 91 | 23.6% |
| 4 | 町外に移りたい | 43 | 11.1% |
| 5 | 住み続けたいが、町内の別の地域に移りたい | 15 | 3.9% |
| | 不明 | 6 | 1.6% |
| | 全体 | 386 | 100.0% |



問5 住みたい理由はなんですか。あてはまる番号を3つまで選んで右の のなかに記入してください。【問4で「住みたい」「できれば住みたい」「住みたいが、町内の他の地域に移りたい」と答えた方】

箱根町に住みたい理由の上位3つは「緑やきれいな空気など良好な自然環境があるから」、「現在の住居に住みたいから」、「住んでいる地域に愛着があるから」となっており、町の環境や資源の魅力が住み続ける理由となっています。

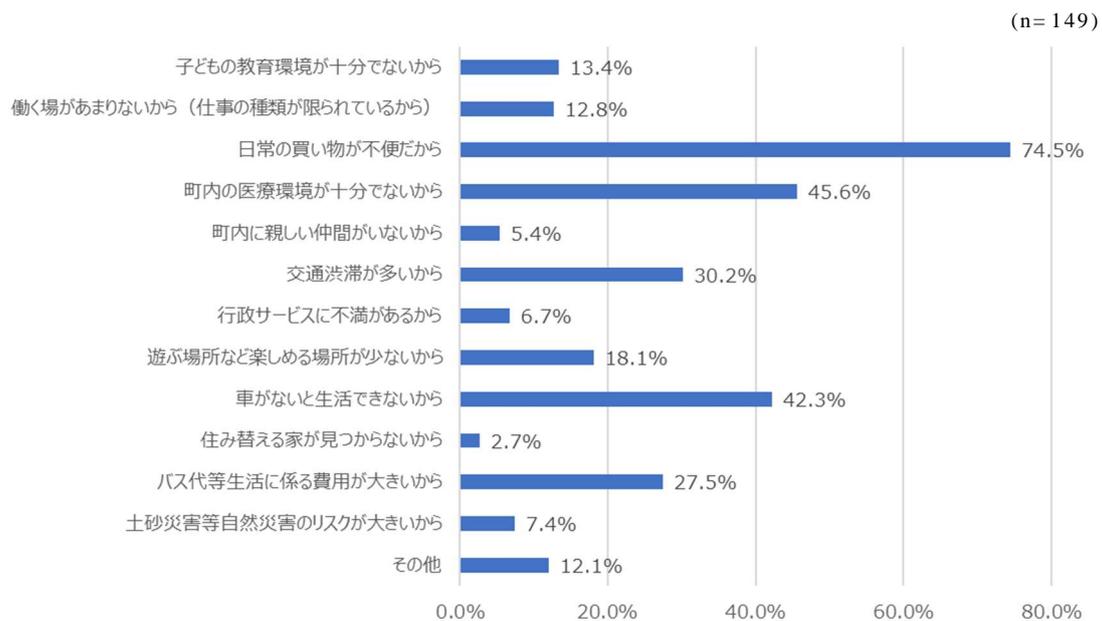
| No. | 選択項目 | 回答数 | 割合 |
|-----|--------------------------|-----|--------|
| 1 | 緑やきれいな空気など良好な自然環境があるから | 175 | 71.1% |
| 2 | 近所づきあいや町内の仲間との交流が楽しいから | 55 | 22.4% |
| 3 | 町内で働きたいから | 51 | 20.7% |
| 4 | 温泉や観光施設などが身近にあるから | 50 | 20.3% |
| 5 | 美術館・博物館や歴史的文化遺産がたくさんあるから | 23 | 9.3% |
| 6 | 首都圏へのアクセスが良いから | 43 | 17.5% |
| 7 | 子育て支援等、行政サービスが充実しているから | 11 | 4.5% |
| 8 | 現在の住居に住みたいから | 132 | 53.7% |
| 9 | 保育や教育環境に魅力があるから | 8 | 3.3% |
| 10 | 住んでいる地域に愛着があるから | 94 | 38.2% |
| 11 | その他 | 10 | 4.1% |
| | 不明 | 9 | 3.7% |
| | 全体 | 246 | 100.0% |



問6 移りたい理由はなんですか。あてはまる番号を3つまで選んで右の のなかに記入してください。【問4で「できれば町外に移りたい」「町外に移りたい」「住み続けたいが、町内の別の地域に移りたい」と答えた方】

町外に移りたい理由の上位3つは「日常の買い物が不便だから」、「町内の医療環境が十分でないから」、「車がないと生活できないから」となっており、買い物・医療へのアクセスや移動などが住民にとっての大きな課題となっています。

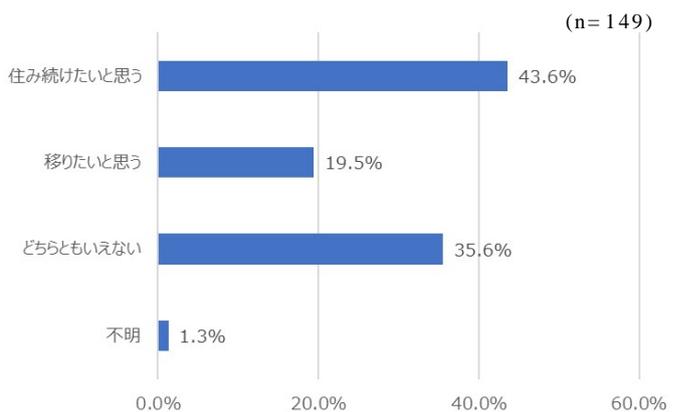
| No. | 選択項目 | 回答数 | 割合 |
|-----|-----------------------------|-----|--------|
| 1 | 子どもの教育環境が十分でないから | 20 | 13.4% |
| 2 | 働く場があまりないから(仕事の種類が限られているから) | 19 | 12.8% |
| 3 | 日常の買い物が不便だから | 111 | 74.5% |
| 4 | 町内の医療環境が十分でないから | 68 | 45.6% |
| 5 | 町内に親しい仲間がいないから | 8 | 5.4% |
| 6 | 交通渋滞が多いから | 45 | 30.2% |
| 7 | 行政サービスに不満があるから | 10 | 6.7% |
| 8 | 遊ぶ場所など楽しめる場所が少ないから | 27 | 18.1% |
| 9 | 車がないと生活できないから | 63 | 42.3% |
| 10 | 住み替える家が見つからないから | 4 | 2.7% |
| 11 | バス代等生活に係る費用が大きいから | 41 | 27.5% |
| 12 | 土砂災害等自然災害のリスクが大きいから | 11 | 7.4% |
| 13 | その他 | 18 | 12.1% |
| | 全体 | 149 | 100.0% |



問7 問6で回答した理由が解消されれば、箱根町に住み続けたいですか。あてはまる番号を1つ選んで右の のなかに記入してください。【問6を答えた方】

問6で回答した町外に移りたいと感じている理由が解消されれば、箱根町に住み続けたいという回答は43.6%となっており、買い物・医療へのアクセスや移動が定住を阻害する課題となっています。

| No. | 選択項目 | 回答数 | 割合 |
|-----|-----------|-----|--------|
| 1 | 住み続けたいと思う | 65 | 43.6% |
| 2 | 移りたいと思う | 29 | 19.5% |
| 3 | どちらともいえない | 53 | 35.6% |
| | 不明 | 2 | 1.3% |
| | 全体 | 149 | 100.0% |



問8 【問7で「移りたいと思う」と答えた方】移りたい（「移る必要がある」を含む）という理由を教えてください。（自由記述）

（回答一部抜粋）

- 家業が終われば、住み続ける理由がなく、仕事が少ないため、収入も安定しない
- 箱根町は一大観光地となりつつあり、住むというより働きに来る場所の印象が強い
- 実家が広く、今は3人で暮らしているが、人数が少なくなった時に家が広すぎる。坂も多く、車での移動が必要なのも困っている
- 年を取ることで動けなくなる心配があるので、交通の便の良いところにと考えている
- バス、電車等の終電が早すぎるから

分野別まちづくりと課題について

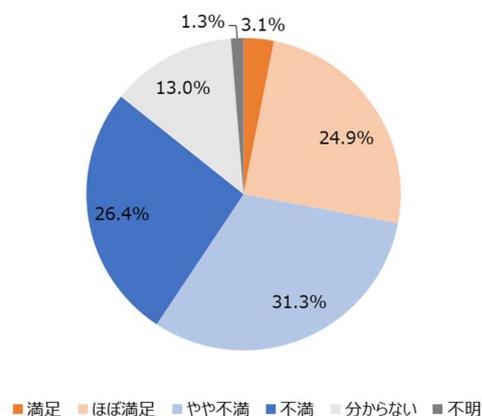
問9 現行の第6次総合計画に掲げるまちづくりの各政策の評価「現状満足度」について、あてはまる番号1つを○で囲んでください。

現行計画に掲げるまちづくりの各政策の現状満足度について、環境や観光資源の活用、伝統文化の継承等については「ほぼ満足」の回答が多い一方で、子育て・教育環境、高齢者福祉、多文化共生、移動については「わからない」や「やや不満」「不満」の回答が多く、まちとして解決をしていくべき課題となっています。

| | n(Total) | 満足 | ほぼ満足 | やや不満 | 不満 | 分からない | 不明 |
|---|----------|-------|--------------|--------------|--------------|--------------|------|
| 保健・医療福祉や医療サービスが充実し、誰もが安心して暮らせる | 100.0% | 3.1% | 24.9% | 31.3% | 26.4% | 13.0% | 1.3% |
| 子育て支援子育て家庭を地域で支え、安心して子どもを育てられる | 100.0% | 3.4% | 19.7% | 15.8% | 11.1% | 46.1% | 3.9% |
| 高齢者・障がい者・地域福祉高齢者や障がいのある方を支える体制が整い、誰もが安心して暮らせる | 100.0% | 3.4% | 19.2% | 28.5% | 14.2% | 32.1% | 2.6% |
| 社会保障・ワークライフバランス仕事・子育て・介護などを両立できる生活支援があり、暮らしやすい | 100.0% | 1.8% | 17.1% | 26.7% | 17.1% | 33.7% | 3.6% |
| 学校教育・家庭教育・青少年学校や家庭、地域で子どもたちが健やかに育つ環境が整っている | 100.0% | 2.6% | 21.5% | 23.1% | 12.4% | 37.3% | 3.1% |
| 生涯学習・文化スポーツ学びや文化・スポーツ活動に誰もが参加しやすい、生き生きとしたまちづくり | 100.0% | 1.8% | 25.1% | 25.9% | 12.2% | 32.6% | 2.3% |
| 男女共同参画・人権尊重・多文化交流性別や国籍にかかわらず、互いを認め合い誰もが暮らしやすい | 100.0% | 3.6% | 29.5% | 18.4% | 9.3% | 37.0% | 2.1% |
| 道路・交通道路や公共交通が整い、安全で移動しやすい | 100.0% | 1.6% | 14.5% | 29.8% | 48.4% | 3.4% | 2.3% |
| 住環境・生活環境・上下水道住まいや上下水道、公園やごみ処理など、日々の暮らしが快適なまちづくり | 100.0% | 9.6% | 43.5% | 25.4% | 15.0% | 4.4% | 2.1% |
| 資源循環型社会ごみの分別・リサイクルが進み、環境にやさしいまちづくりができています | 100.0% | 8.5% | 46.6% | 17.4% | 6.7% | 18.7% | 2.1% |
| 自然環境自然や景観が守られ、気持ちよく暮らせる | 100.0% | 19.2% | 45.9% | 24.1% | 5.4% | 3.9% | 1.6% |
| 消防・交通安全・防災防犯災害や事故・犯罪に備えた、安全・安心なまちづくりができています | 100.0% | 9.3% | 46.9% | 21.2% | 6.7% | 14.2% | 1.6% |
| 観光資源開発活用・拠点整備観光資源が活かされ、魅力ある地域づくりができています | 100.0% | 6.7% | 38.6% | 28.0% | 10.1% | 15.0% | 1.6% |
| 観光客の受け入れ観光客をあたたかく迎え、快適に滞在してもらえまちづくりができています | 100.0% | 10.6% | 35.2% | 27.5% | 11.4% | 13.2% | 2.1% |
| 箱根ジオパーク地形や自然の学びを活かした町の魅力づくり（ジオパーク活動）が進んでいる | 100.0% | 9.3% | 35.2% | 21.5% | 4.9% | 26.9% | 2.1% |
| 伝統文化・産業地域の伝統文化や産業が大切にされ、次世代へ継承されるまちづくりができています | 100.0% | 8.0% | 31.3% | 28.5% | 6.7% | 22.8% | 2.6% |
| 官民協働地域住民・団体・企業などと行政が協力してまちづくりを進めている | 100.0% | 3.1% | 25.6% | 23.6% | 12.4% | 33.2% | 2.1% |
| 行財政運営税金の使い方が適切で、効率的な行政運営が行われている | 100.0% | 2.8% | 20.2% | 22.5% | 18.7% | 32.4% | 3.4% |

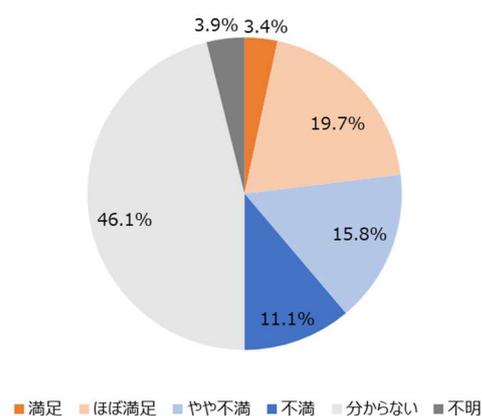
【保健・医療福祉や医療サービスが充実し、誰もが安心して暮らせる】

| No. | 選択項目 | 回答数 | 割合 |
|-----|-------|-----|--------|
| 1 | 満足 | 12 | 3.1% |
| 2 | ほぼ満足 | 96 | 24.9% |
| 3 | やや不満 | 121 | 31.3% |
| 4 | 不満 | 102 | 26.4% |
| 5 | 分からない | 50 | 13.0% |
| | 不明 | 5 | 1.3% |
| | 全体 | 386 | 100.0% |



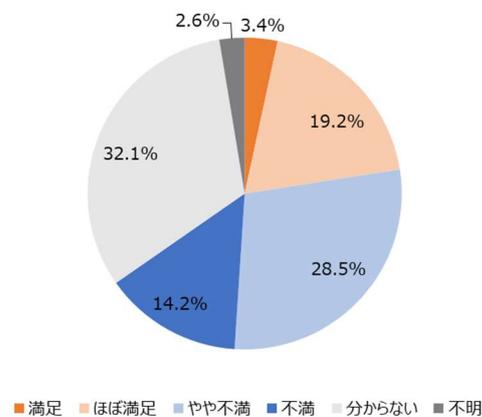
【子育て支援子育て家庭を地域で支え、安心して子どもを育てられる】

| No. | 選択項目 | 回答数 | 割合 |
|-----|-------|-----|--------|
| 1 | 満足 | 13 | 3.4% |
| 2 | ほぼ満足 | 76 | 19.7% |
| 3 | やや不満 | 61 | 15.8% |
| 4 | 不満 | 43 | 11.1% |
| 5 | 分からない | 178 | 46.1% |
| | 不明 | 15 | 3.9% |
| | 全体 | 386 | 100.0% |



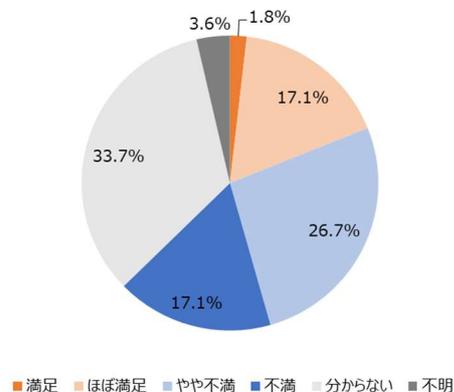
【高齢者・障がい者・地域福祉高齢者や障がいのある方を支える体制が整い、誰もが安心して暮らせる】

| No. | 選択項目 | 回答数 | 割合 |
|-----|-------|-----|--------|
| 1 | 満足 | 13 | 3% |
| 2 | ほぼ満足 | 74 | 19% |
| 3 | やや不満 | 110 | 28% |
| 4 | 不満 | 55 | 14% |
| 5 | 分からない | 124 | 32% |
| | 不明 | 10 | 3% |
| | 全体 | 386 | 100.0% |



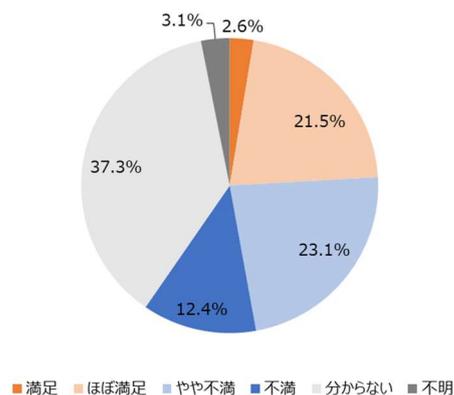
【社会保障・ワークライフバランス仕事・子育て・介護などを両立できる生活支援があり、暮らしやすい】

| No. | 選択項目 | 回答数 | 割合 |
|-----|-------|-----|--------|
| 1 | 満足 | 7 | 1.8% |
| 2 | ほぼ満足 | 66 | 17.1% |
| 3 | やや不満 | 103 | 26.7% |
| 4 | 不満 | 66 | 17.1% |
| 5 | 分からない | 130 | 33.7% |
| | 不明 | 14 | 3.6% |
| | 全体 | 386 | 100.0% |



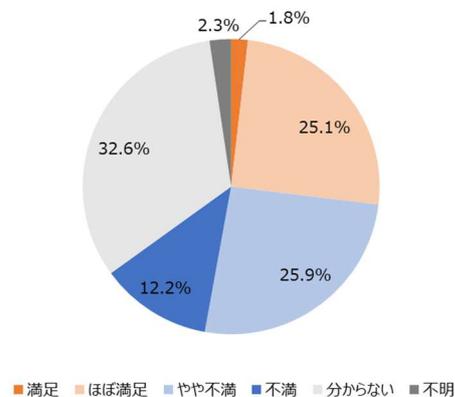
【学校教育・家庭教育・青少年学校や家庭、地域で子どもたちが健やかに育つ環境が整っている】

| No. | 選択項目 | 回答数 | 割合 |
|-----|-------|-----|--------|
| 1 | 満足 | 10 | 2.6% |
| 2 | ほぼ満足 | 83 | 21.5% |
| 3 | やや不満 | 89 | 23.1% |
| 4 | 不満 | 48 | 12.4% |
| 5 | 分からない | 144 | 37.3% |
| | 不明 | 12 | 3.1% |
| | 全体 | 386 | 100.0% |



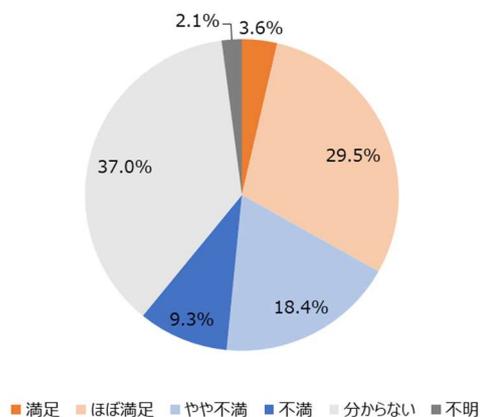
【生涯学習・文化スポーツ学びや文化・スポーツ活動に誰もが参加しやすい、生き生きとしたまちづくりができています】

| No. | 選択項目 | 回答数 | 割合 |
|-----|-------|-----|--------|
| 1 | 満足 | 7 | 1.8% |
| 2 | ほぼ満足 | 97 | 25.1% |
| 3 | やや不満 | 100 | 25.9% |
| 4 | 不満 | 47 | 12.2% |
| 5 | 分からない | 126 | 32.6% |
| | 不明 | 9 | 2.3% |
| | 全体 | 386 | 100.0% |



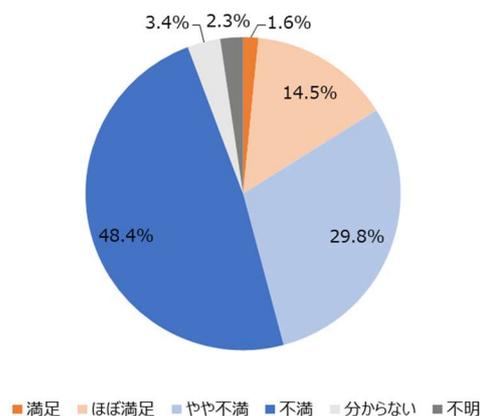
【男女共同参画・人権尊重・多文化交流性別や国籍にかかわらず、互いを認め合い誰もが暮らしやすい】

| No. | 選択項目 | 回答数 | 割合 |
|-----|-------|-----|--------|
| 1 | 満足 | 14 | 3.6% |
| 2 | ほぼ満足 | 114 | 29.5% |
| 3 | やや不満 | 71 | 18.4% |
| 4 | 不満 | 36 | 9.3% |
| 5 | 分からない | 143 | 37.0% |
| | 不明 | 8 | 2.1% |
| | 全体 | 386 | 100.0% |



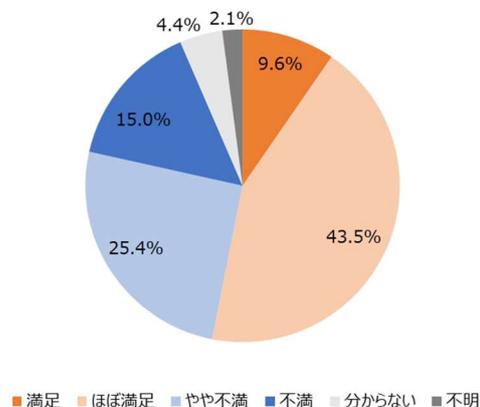
【道路・交通道路や公共交通が整い、安全で移動しやすい】

| No. | 選択項目 | 回答数 | 割合 |
|-----|-------|-----|--------|
| 1 | 満足 | 6 | 1.6% |
| 2 | ほぼ満足 | 56 | 14.5% |
| 3 | やや不満 | 115 | 29.8% |
| 4 | 不満 | 187 | 48.4% |
| 5 | 分からない | 13 | 3.4% |
| | 不明 | 9 | 2.3% |
| | 全体 | 386 | 100.0% |



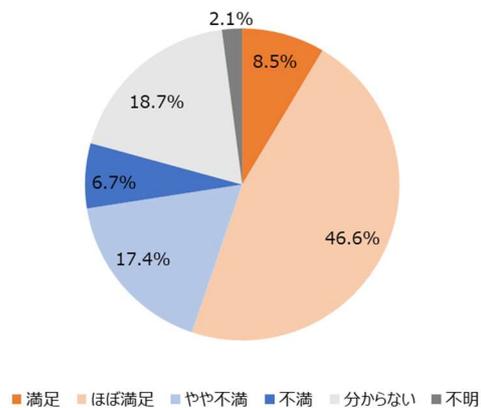
【住環境・生活環境・上下水道住まいや上下水道、公園やごみ処理など、日々の暮らしが快適なまちづくりができています】

| No. | 選択項目 | 回答数 | 割合 |
|-----|-------|-----|--------|
| 1 | 満足 | 37 | 9.6% |
| 2 | ほぼ満足 | 168 | 43.5% |
| 3 | やや不満 | 98 | 25.4% |
| 4 | 不満 | 58 | 15.0% |
| 5 | 分からない | 17 | 4.4% |
| | 不明 | 8 | 2.1% |
| | 全体 | 386 | 100.0% |



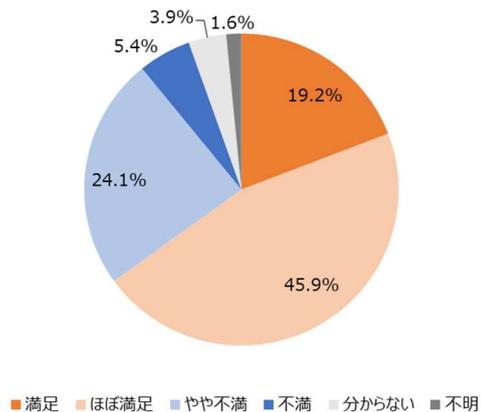
【資源循環型社会ごみの分別・リサイクルが進み、環境にやさしいまちづくりができている】

| No. | 選択項目 | 回答数 | 割合 |
|-----|-------|-----|--------|
| 1 | 満足 | 33 | 8.5% |
| 2 | ほぼ満足 | 180 | 46.6% |
| 3 | やや不満 | 67 | 17.4% |
| 4 | 不満 | 26 | 6.7% |
| 5 | 分からない | 72 | 18.7% |
| | 不明 | 8 | 2.1% |
| | 全体 | 386 | 100.0% |



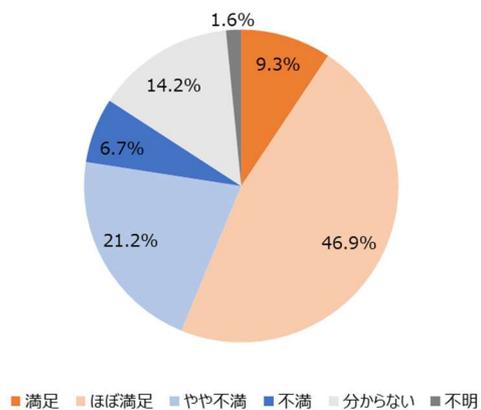
【自然環境自然や景観が守られ、気持ちよく暮らせる】

| No. | 選択項目 | 回答数 | 割合 |
|-----|-------|-----|--------|
| 1 | 満足 | 74 | 19.2% |
| 2 | ほぼ満足 | 177 | 45.9% |
| 3 | やや不満 | 93 | 24.1% |
| 4 | 不満 | 21 | 5.4% |
| 5 | 分からない | 15 | 3.9% |
| | 不明 | 6 | 1.6% |
| | 全体 | 386 | 100.0% |



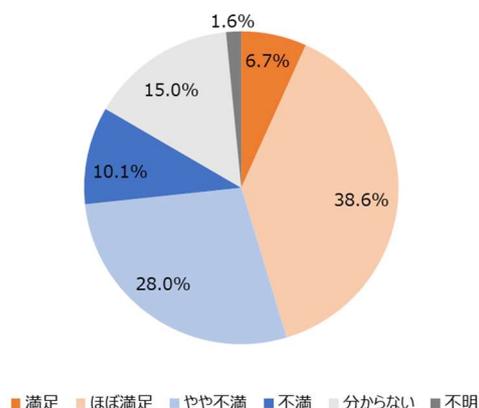
【消防・交通安全・防災防犯災害や事故・犯罪に備えた、安全・安心なまちづくりができている】

| No. | 選択項目 | 回答数 | 割合 |
|-----|-------|-----|--------|
| 1 | 満足 | 36 | 9.3% |
| 2 | ほぼ満足 | 181 | 46.9% |
| 3 | やや不満 | 82 | 21.2% |
| 4 | 不満 | 26 | 6.7% |
| 5 | 分からない | 55 | 14.2% |
| | 不明 | 6 | 1.6% |
| | 全体 | 386 | 100.0% |



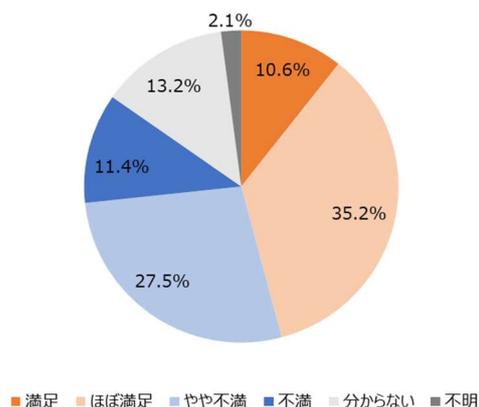
【観光資源開発活用・拠点整備観光資源が活かされ、魅力ある地域づくりができています】

| No. | 選択項目 | 回答数 | 割合 |
|-----|-------|-----|--------|
| 1 | 満足 | 26 | 6.7% |
| 2 | ほぼ満足 | 149 | 38.6% |
| 3 | やや不満 | 108 | 28.0% |
| 4 | 不満 | 39 | 10.1% |
| 5 | 分からない | 58 | 15.0% |
| | 不明 | 6 | 1.6% |
| | 全体 | 386 | 100.0% |



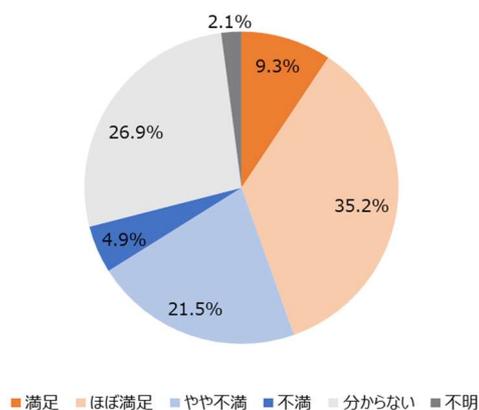
【観光客の受け入れ観光客をあたたく迎え、快適に滞在してもらえるまちづくりができています】

| No. | 選択項目 | 回答数 | 割合 |
|-----|-------|-----|--------|
| 1 | 満足 | 41 | 10.6% |
| 2 | ほぼ満足 | 136 | 35.2% |
| 3 | やや不満 | 106 | 27.5% |
| 4 | 不満 | 44 | 11.4% |
| 5 | 分からない | 51 | 13.2% |
| | 不明 | 8 | 2.1% |
| | 全体 | 386 | 100.0% |



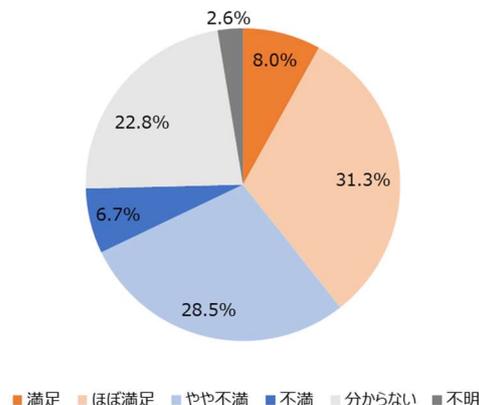
【箱根ジオパーク地形や自然の学びを活かした町の魅力づくり（ジオパーク活動）が進んでいる】

| No. | 選択項目 | 回答数 | 割合 |
|-----|-------|-----|--------|
| 1 | 満足 | 36 | 9.3% |
| 2 | ほぼ満足 | 136 | 35.2% |
| 3 | やや不満 | 83 | 21.5% |
| 4 | 不満 | 19 | 4.9% |
| 5 | 分からない | 104 | 26.9% |
| | 不明 | 8 | 2.1% |
| | 全体 | 386 | 100.0% |



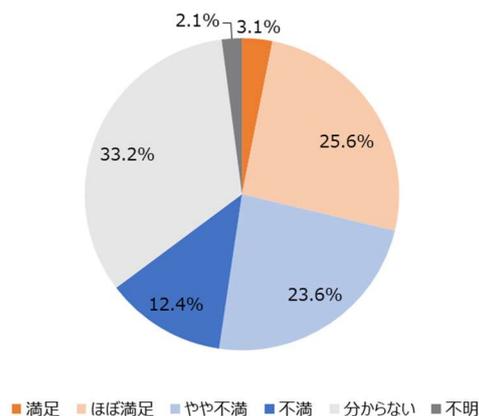
【伝統文化・産業地域の伝統文化や産業が大切にされ、次世代へ継承されるまちづくりが
できている】

| No. | 選択項目 | 回答数 | 割合 |
|-----|-------|-----|--------|
| 1 | 満足 | 31 | 8.0% |
| 2 | ほぼ満足 | 121 | 31.3% |
| 3 | やや不満 | 110 | 28.5% |
| 4 | 不満 | 26 | 6.7% |
| 5 | 分からない | 88 | 22.8% |
| | 不明 | 10 | 2.6% |
| | 全体 | 386 | 100.0% |



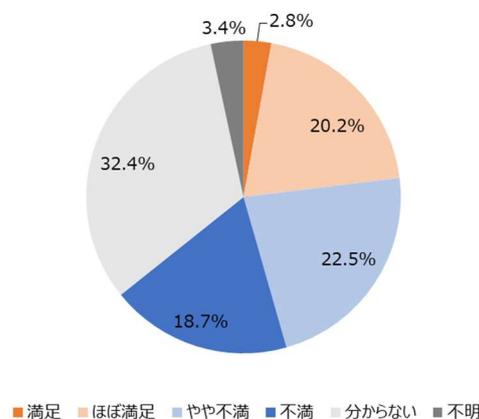
【官民協働地域住民・団体・企業などと行政が協力してまちづくりを進めている】

| No. | 選択項目 | 回答数 | 割合 |
|-----|-------|-----|--------|
| 1 | 満足 | 12 | 3.1% |
| 2 | ほぼ満足 | 99 | 25.6% |
| 3 | やや不満 | 91 | 23.6% |
| 4 | 不満 | 48 | 12.4% |
| 5 | 分からない | 128 | 33.2% |
| | 不明 | 8 | 2.1% |
| | 全体 | 386 | 100.0% |



【行財政運営税金の使い方が適切で、効率的な行政運営が行われている】

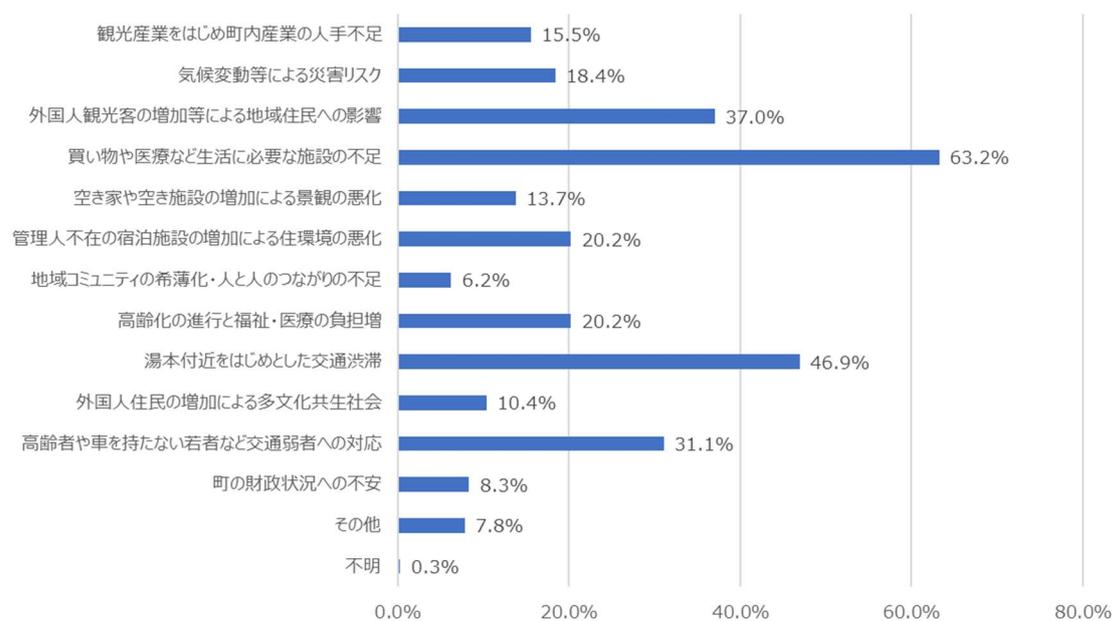
| No. | 選択項目 | 回答数 | 割合 |
|-----|-------|-----|--------|
| 1 | 満足 | 11 | 2.8% |
| 2 | ほぼ満足 | 78 | 20.2% |
| 3 | やや不満 | 87 | 22.5% |
| 4 | 不満 | 72 | 18.7% |
| 5 | 分からない | 125 | 32.4% |
| | 不明 | 13 | 3.4% |
| | 全体 | 386 | 100.0% |



問10 あなたが感じている町（町政）の課題はなんですか。あてはまる番号を3つまで選んで右の のなかに記入してください。

町政の課題については「買い物や医療など生活に必要な施設の不足」が63.2%と最も多く、次いで「湯本付近をはじめとした交通渋滞」が46.9%となっており、買い物や医療へのアクセスや移動の課題が住みにくさの要因となっています。

| No. | 選択項目 | 回答数 | 割合 |
|-----|--------------------------|-----|--------|
| 1 | 観光産業をはじめ町内産業の人手不足 | 60 | 15.5% |
| 2 | 気候変動等による災害リスク | 71 | 18.4% |
| 3 | 外国人観光客の増加等による地域住民への影響 | 143 | 37.0% |
| 4 | 買い物や医療など生活に必要な施設の不足 | 244 | 63.2% |
| 5 | 空き家や空き施設の増加による景観の悪化 | 53 | 13.7% |
| 6 | 管理人不在の宿泊施設の増加による住環境の悪化 | 78 | 20.2% |
| 7 | 地域コミュニティの希薄化・人と人のつながりの不足 | 24 | 6.2% |
| 8 | 高齢化の進行と福祉・医療の負担増 | 78 | 20.2% |
| 9 | 湯本付近をはじめとした交通渋滞 | 181 | 46.9% |
| 10 | 外国人住民の増加による多文化共生社会 | 40 | 10.4% |
| 11 | 高齢者や車を持たない若者など交通弱者への対応 | 120 | 31.1% |
| 12 | 町の財政状況への不安 | 32 | 8.3% |
| 13 | その他 | 30 | 7.8% |
| | 不明 | 1 | 0.3% |
| | 全体 | 386 | 100.0% |



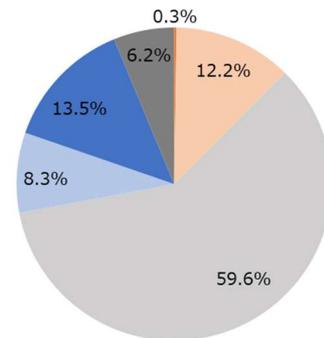
問 11 現行の第 6 次総合計画が開始された平成 29 年度以降（それ以降に転入された方は転入後）次の課題はどうなりましたか。あてはまる数字 1 つを で囲んでください。

現行計画開始後の各課題の状況については「変わらない」の回答がすべての分野で最も多くなっており、町の施策・取り組みが課題解決につながっていない状況がわかりました。

| | n(Total) | 良くなった | やや良くなった | 変わらない | やや悪くなった | 悪くなった | 不明 |
|-----------|----------|-------|---------|-------|---------|-------|-------|
| 交通渋滞 | 100.0% | 0.3% | 12.2% | 59.6% | 8.3% | 13.5% | 6.2% |
| 買い物環境 | 100.0% | 1.8% | 19.7% | 53.6% | 11.7% | 6.0% | 7.3% |
| 医療体制 | 100.0% | 0.8% | 8.0% | 61.4% | 13.7% | 8.5% | 7.5% |
| 子育て（教育）環境 | 100.0% | 3.1% | 13.5% | 59.6% | 5.2% | 5.4% | 13.2% |
| 地域コミュニティ | 100.0% | 0.5% | 10.9% | 65.8% | 6.5% | 5.2% | 11.1% |

【交通渋滞】

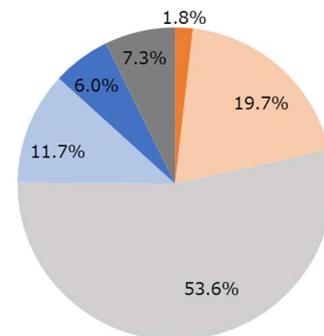
| No. | 選択項目 | 回答数 | 割合 |
|-----|---------|-----|--------|
| 1 | 良くなった | 1 | 0.3% |
| 2 | やや良くなった | 47 | 12.2% |
| 3 | 変わらない | 230 | 59.6% |
| 4 | やや悪くなった | 32 | 8.3% |
| 5 | 悪くなった | 52 | 13.5% |
| | 不明 | 24 | 6.2% |
| | 全体 | 386 | 100.0% |



■良くなった ■やや良くなった ■変わらない ■やや悪くなった ■悪くなった ■不明

【買い物環境】

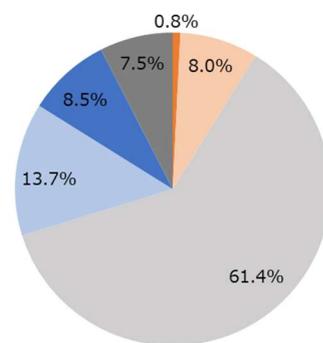
| No. | 選択項目 | 回答数 | 割合 |
|-----|---------|-----|--------|
| 1 | 良くなった | 7 | 1.8% |
| 2 | やや良くなった | 76 | 19.7% |
| 3 | 変わらない | 207 | 53.6% |
| 4 | やや悪くなった | 45 | 11.7% |
| 5 | 悪くなった | 23 | 6.0% |
| | 不明 | 28 | 7.3% |
| | 全体 | 386 | 100.0% |



■良くなった ■やや良くなった ■変わらない ■やや悪くなった ■悪くなった ■不明

【医療体制】

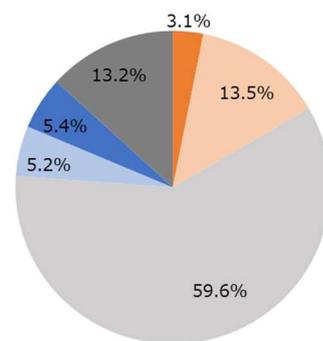
| No. | 選択項目 | 回答数 | 割合 |
|-----|---------|-----|--------|
| 1 | 良くなった | 3 | 0.8% |
| 2 | やや良くなった | 31 | 8.0% |
| 3 | 変わらない | 237 | 61.4% |
| 4 | やや悪くなった | 53 | 13.7% |
| 5 | 悪くなった | 33 | 8.5% |
| | 不明 | 29 | 7.5% |
| | 全体 | 386 | 100.0% |



■良くなった ■やや良くなった ■変わらない ■やや悪くなった ■悪くなった ■不明

【子育て（教育）環境】

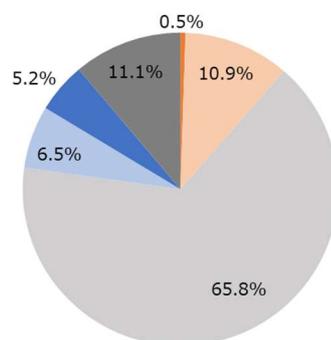
| No. | 選択項目 | 回答数 | 割合 |
|-----|---------|-----|--------|
| 1 | 良くなった | 12 | 3.1% |
| 2 | やや良くなった | 52 | 13.5% |
| 3 | 変わらない | 230 | 59.6% |
| 4 | やや悪くなった | 20 | 5.2% |
| 5 | 悪くなった | 21 | 5.4% |
| | 不明 | 51 | 13.2% |
| | 全体 | 386 | 100.0% |



■良くなった ■やや良くなった ■変わらない ■やや悪くなった ■悪くなった ■不明

【地域コミュニティ】

| No. | 選択項目 | 回答数 | 割合 |
|-----|---------|-----|--------|
| 1 | 良くなった | 2 | 0.5% |
| 2 | やや良くなった | 42 | 10.9% |
| 3 | 変わらない | 254 | 65.8% |
| 4 | やや悪くなった | 25 | 6.5% |
| 5 | 悪くなった | 20 | 5.2% |
| | 不明 | 43 | 11.1% |
| | 全体 | 386 | 100.0% |

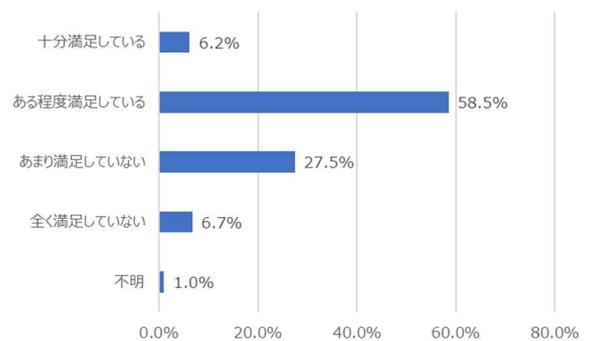


■良くなった ■やや良くなった ■変わらない ■やや悪くなった ■悪くなった ■不明

問 12 あなたの暮らしの満足度について、あてはまる番号を1つ選んで右の のなかに記入してください。

暮らしの満足度については「ある程度満足している」が58.5%と最も高くなっています。

| No. | 選択項目 | 回答数 | 割合 |
|-----|------------|-----|--------|
| 1 | 十分満足している | 24 | 6.2% |
| 2 | ある程度満足している | 226 | 58.5% |
| 3 | あまり満足していない | 106 | 27.5% |
| 4 | 全く満足していない | 26 | 6.7% |
| | 不明 | 4 | 1.0% |
| | 全体 | 386 | 100.0% |

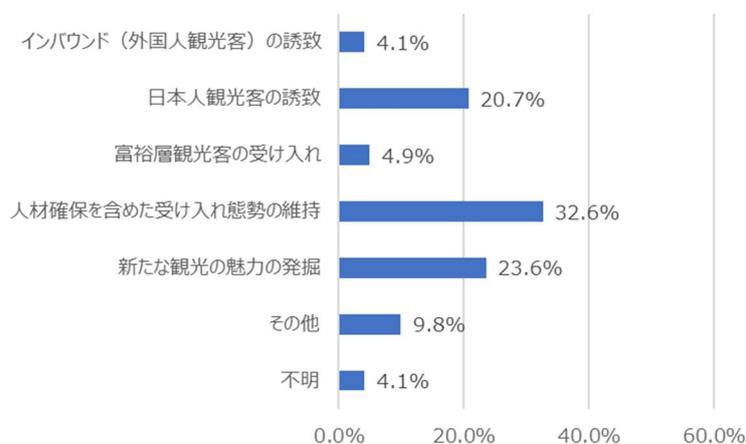


観光・産業について

問 13 箱根町の主要産業である観光について、今後何に力を入れていくべきだと思いますか。あてはまる番号を1つ選んで右の のなかに記入してください。

今後力を入れていくべき観光の施策については「人材確保を含めた受け入れ態勢の維持」が32.6%と最も高く、次いで「新たな観光の魅力の発掘」が23.6%となっており、今後も箱根町が観光地として発展するためには受け入れ態勢の強化が最重要課題となっています。

| No. | 選択項目 | 回答数 | 割合 |
|-----|-------------------|-----|--------|
| 1 | インバウンド(外国人観光客)の誘致 | 16 | 4.1% |
| 2 | 日本人観光客の誘致 | 80 | 20.7% |
| 3 | 富裕層観光客の受け入れ | 19 | 4.9% |
| 4 | 人材確保を含めた受け入れ態勢の維持 | 126 | 32.6% |
| 5 | 新たな観光の魅力の発掘 | 91 | 23.6% |
| 6 | その他 | 38 | 9.8% |
| | 不明 | 16 | 4.1% |
| | 全体 | 386 | 100.0% |



問 14 箱根町が今後、観光地として発展し続けるためのアイデアや活かすべき資源・コンテンツなどがあれば教えてください。(自由記述)

| 分類 | 件数 | 回答(一部抜粋) |
|--------------------|----|---|
| 観光コンテンツの多様化と「体験価値」 | 47 | □ 箱根町が今後も観光地として発展していくためには、「体験価値の深化」と「発信手段の多様化」を組み合わせることが重要だと考えます。観光客は宿泊や温泉といった基本的 |

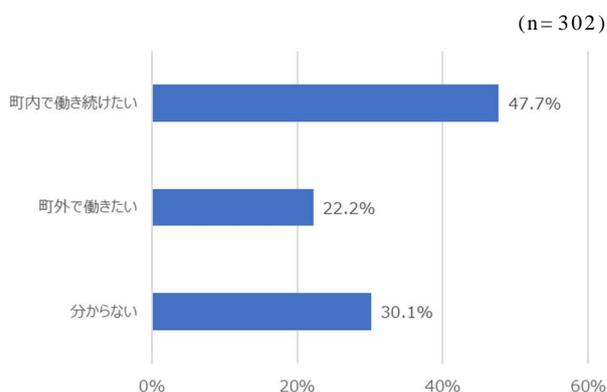
| | | |
|-------------------|----|---|
| の深化 | | <p>なサービスだけではなく、その土地ならではの物語や体験に大きな価値を感じているという点です。地域の食材を活かした飲食、アートや自然を組み合わせた企画、滞在中のちょっとした体験プログラムなどは、来訪者の満足度を高め、リピーターや口コミによる誘客につながります</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 水が綺麗なことをアピールした方が良いと思う。特産品がないので、食のブランドがあると活性化するのではないかなと思う。箱根の綺麗な水で育った〇〇のようなブランディングなど |
| 住民の生活の質向上と定住促進 | 29 | <ul style="list-style-type: none"> □ チェーン店が入ってこないのは、箱根町民にとって本当に良い事なのか？外に出ないと町民は何も得る事ができない。町民にプラスになる事を第一に考え、そろそろ入ってきて良いのではないかな？観光客には箱根町でしか買えないような限定なものを扱ってもらえば、双方の益になるのでは？ □ 小田原市みたいに「わんぱくらんど」のような施設があると子育て世代には住みやすくなると思う、雨天、子供が遊べる施設があるとファミリーには遊びに来やすくなると思う □ 特に町内の中小企業等で働く人の給料が若い家族でも十分生活出来るものとし、若い人の定住化を図る。元気なシルバー世代の活用。「地域の宝」 |
| 交通インフラの抜本的改善と渋滞対策 | 27 | <ul style="list-style-type: none"> □ 交通渋滞の緩和、そしてバスの料金見直しなど、地元民は別に運行してもらいたい □ 渋滞があることで行き来がままならず、箱根の魅力を存分に楽しんでもらえていないことが課題だと思います □ もっと歩道をしっかり整備するべき。歩く人も多いが、安全に歩きにくい □ バスに学生が乗れないことが多い。バスの本数を増やしてほしい。湯本止まりが多すぎる |
| 自然環境の保護と景観の維持 | 26 | <ul style="list-style-type: none"> □ とにかく今ある豊かな自然を守ることに尽きると思います。また、近年高級なホテルや旅館が多くなってきていると感じますが、お金がある人だけではなく、色々な方に来て箱根を知ってもらうことが大事だと思います □ とてもいい観光地で、すばらしい自然が多いが、古い人工物をそのままにしている。とにかく景観、特にガードレー |

| | | |
|----------------------|----|---|
| | | <p>ルやフェンスなどが古く汚い。サビたものを放置している。今にも崩れそうな空き家が多い。川なども雑草をそのままにしている。もっと町が整備して、きれいにしてほしい</p> <p><input type="checkbox"/> 寄木細工など伝統工業の継承、食（日本食）の文化の見直し、自然環境を保護した上での魅力向上、メガソーラーを作らせない為の環境保護と自然のバランスの大切さを知ってもらうための観光に取り組んだ教育</p> |
| インバウンド（訪日外国人）対応と国際共生 | 10 | <p><input type="checkbox"/> 地域の文化、歴史等に配慮した観光をして欲しい。マナーが悪い外国人が多いのでマナーを守る様な指導等もして欲しい</p> <p><input type="checkbox"/> 外国人による土地購入を規制すべき（環境悪化が考えられる）</p> |
| 新たな財源確保と経済循環の仕組み | 9 | <p><input type="checkbox"/> 宿泊税導入して景観維持や治安維持に努めてほしい</p> <p><input type="checkbox"/> 受益者負担の視点から来訪者に一定の経済的負担してもらい、それを財源とした地域資源の保全や利活用の推進</p> |
| その他 | 31 | <p><input type="checkbox"/> 観光業に携わる若者を支援し、観光のプロを育て、長く観光に携わってもらう</p> <p><input type="checkbox"/> 空き家、空き地活用。バス停や駅での魅力発信、待ち時間に楽しめるものを用意</p> <p><input type="checkbox"/> 観光業者だけでなく住民全体で人を迎えることの大切さを持つ</p> |

問 15 箱根町で働き続けたいと思いますか。【町内で働いている方・これから働くことを考えている方】

今後の町内での勤務意向については、「町内で働き続けたい」が47.7%と最も多くなっています。

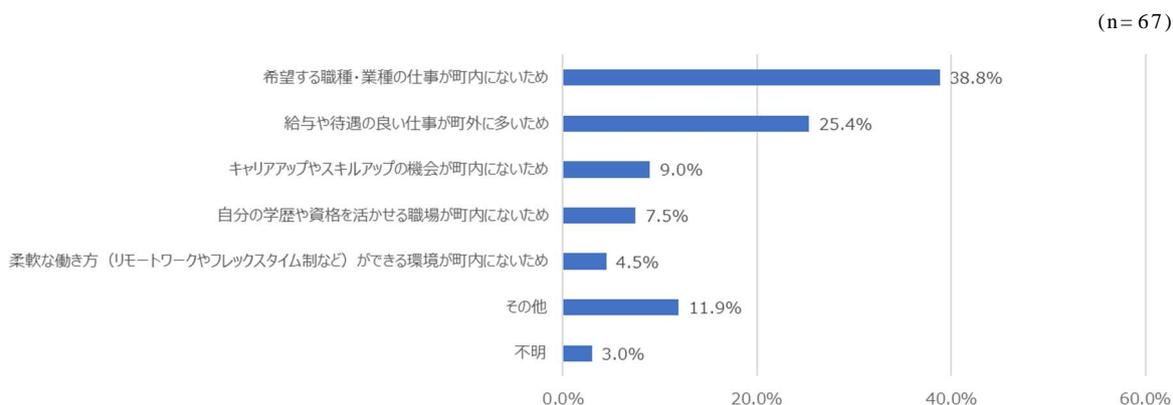
| No. | 選択項目 | 回答数 | 割合 |
|-----|-----------|-----|--------|
| 1 | 町内で働き続けたい | 144 | 47.7% |
| 2 | 町外で働きたい | 67 | 22.2% |
| 3 | 分からない | 91 | 30.1% |
| | 全体 | 302 | 100.0% |



問 16 町外で働きたい理由はなんですか。あてはまる番号を選んで右の のなかに記入してください。【問 15 で「 町外で働きたい」と答えた方】

町外で働きたい理由としては「希望する職種・業種の仕事が町内にないため」が 38.8% と最も多く、次いで「給与や待遇の良い仕事が町外に多いため」が 25.4%となっており、町内で長く働くためには、町の職業の選択肢を増やすことが必要となります。

| No. | 選択項目 | 回答数 | 割合 |
|-----|---|-----|--------|
| 1 | 希望する職種 業種の仕事が町内にないため | 26 | 38.8% |
| 2 | 給与や待遇の良い仕事が町外に多いため | 17 | 25.4% |
| 3 | キャリアアップやスキルアップの機会が町内にないため | 6 | 9.0% |
| 4 | 自分の学歴や資格を活かせる職場が町内にないため | 5 | 7.5% |
| 5 | 柔軟な働き方 (リモートワークやフレックスタイム制など) ができる環境が町内にないため | 3 | 4.5% |
| 6 | その他 | 8 | 11.9% |
| | 不明 | 2 | 3.0% |
| | 全体 | 67 | 100.0% |

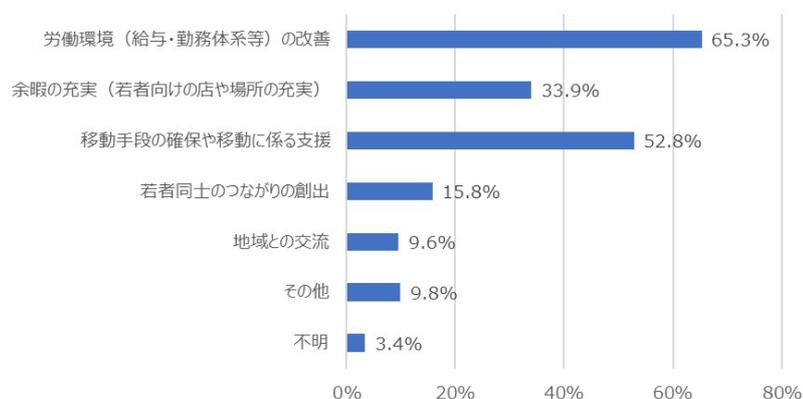


若者定住について

問 17 人口減少が進むなかで、これまで以上に町の主要産業である観光業を支える若者の確保が難しくなっていくと思われませんが、若者が住み、働き続けるために必要なことはなんでしょうか。あてはまる番号を2つまで選んで右の のなかに記入してください。

若者の定住に必要なことについて「労働環境（給与・勤務体系等）の改善」が65.3%と最も多く、次いで「移動手段の確保や移動に係る支援」が52.8%となっており、町の主要産業である、観光業の労働環境の改善や移動の課題解決が若者の定住促進に必要となります。

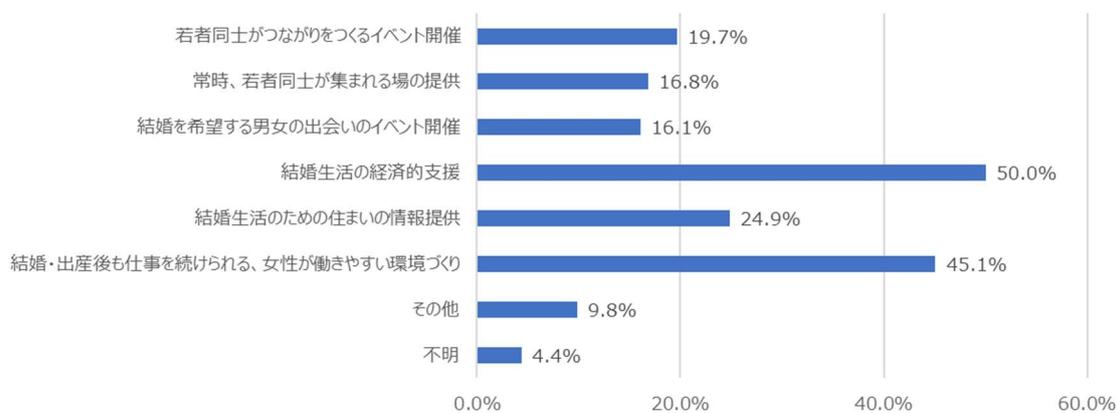
| No. | 選択項目 | 回答数 | 割合 |
|-----|---------------------|-----|--------|
| 1 | 労働環境（給与・勤務体系等）の改善 | 252 | 65.3% |
| 2 | 余暇の充実（若者向けの店や場所の充実） | 131 | 33.9% |
| 3 | 移動手段の確保や移動に係る支援 | 204 | 52.8% |
| 4 | 若者同士のつながりの創出 | 61 | 15.8% |
| 5 | 地域との交流 | 37 | 9.6% |
| 6 | その他 | 38 | 9.8% |
| | 不明 | 13 | 3.4% |
| | 全体 | 386 | 100.0% |



問 18 箱根町は全国的に見ても未婚率が高い状況ですが、今後どういった施策が必要だと思いますか。あてはまる番号を2つまで選んで右の のなかに記入してください。

未婚率が高い状況に対して必要な施策については「結婚生活の経済的支援」が50.0%と最も高く、結婚・出産後も仕事を続けられる、女性が働きやすい環境づくり」が45.1%となっており、問17と同様、町の主要産業である観光業の労働環境が大きく影響していると言えます。

| No. | 選択項目 | 回答数 | 割合 |
|-----|-------------------------------|-----|--------|
| 1 | 若者同士がつながりをつくるイベント開催 | 76 | 19.7% |
| 2 | 常時、若者同士が集まれる場の提供 | 65 | 16.8% |
| 3 | 結婚を希望する男女の出会いのイベント開催 | 62 | 16.1% |
| 4 | 結婚生活の経済的支援 | 193 | 50.0% |
| 5 | 結婚生活のための住まいの情報提供 | 96 | 24.9% |
| 6 | 結婚・出産後も仕事を続けられる、女性が働きやすい環境づくり | 174 | 45.1% |
| 7 | その他 | 38 | 9.8% |
| | 不明 | 17 | 4.4% |
| | 全体 | 386 | 100.0% |

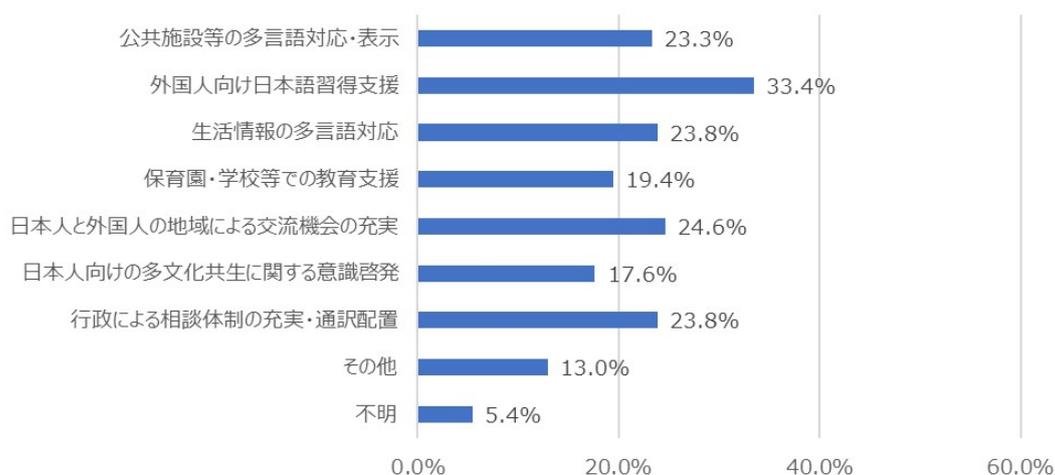


外国人住民について

問 19 現在、町の人口の1割が外国人となっており、今後も外国人住民が増えていくと予想されますが、今後必要なことはなんでしょうか。あてはまる番号を2つまで選んで右の のなかに記入してください。

外国人住民の増加に対して必要なこととして「外国人向け日本語習得支援」が33.4%と最も多く、「日本人と外国人の地域による交流機会の充実」や「生活情報の多言語対応」、「行政による相談体制の充実。通訳配置」がほぼ同率となっています。今後も外国人住民が増加していくことが予想される中で、町のサービスの多言語対応や外国人住民への言語関連の支援サービスに取り組んでいく必要があります。

| No. | 選択項目 | 回答数 | 割合 |
|-----|----------------------|-----|--------|
| 1 | 公共施設等の多言語対応 表示 | 90 | 23.3% |
| 2 | 外国人向け日本語習得支援 | 129 | 33.4% |
| 3 | 生活情報の多言語対応 | 92 | 23.8% |
| 4 | 保育園・学校等での教育支援 | 75 | 19.4% |
| 5 | 日本人と外国人の地域による交流機会の充実 | 95 | 24.6% |
| 6 | 日本人向けの多文化共生に関する意識啓発 | 68 | 17.6% |
| 7 | 行政による相談体制の充実 通訳配置 | 92 | 23.8% |
| 8 | その他 | 50 | 13.0% |
| | 不明 | 21 | 5.4% |
| | 全体 | 386 | 100.0% |



今後の箱根町について

問 20 今後も全国的に人口減少が加速していく予測がされていますが、今後の箱根町の課題や不安を感じていることはなんですか。(自由記述)

| 分類 | 件数 | 回答(一部抜粋) |
|-----------------|----|---|
| 生活利便性とインフラの課題 | 59 | <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 子供達が高校や大学に入れば交通費の負担も大きい。老後車の運転が出来なくなれば近くにスーパーがないと厳しい。病院に行くだけなのに車で30、40分以上かかる。湯本の渋滞にハマれば病院に行くだけで片道1時間。子供が楽しく遊べる公園が少ない。それでは子育て世代は住みたいと思わない気がします <input type="checkbox"/> 物価が高い。スーパーや病院も少なく不便な事が多いので生活しやすくなると人口流出も少し改善できると思います <input type="checkbox"/> 箱根町に住んでいる人、皆が車を持っているわけではないと思うのでせめて、住んでいる人はバスの料金が安くなる等の対策はするべき。食料を買いに小田原へ行き往復のバス賃で2千円飛ぶのはキツイ |
| 少子高齢化と人口流出 | 44 | <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 子供世代が箱根町で暮らし続けていくことが出来るのだろうかと心配になります。親世代の医療面の心配もあり、町を出なくてはいけない将来があるのかなと寂しく考えることもあります <input type="checkbox"/> 高齢であり、できれば箱根に住み続けたいと思うが、生活をサポートしてもらったときに人手不足で無理かなと心配している <input type="checkbox"/> 人口減による行事等が出来なくなり、地域コミュニティの不足や地域単位の存続が不可能になる |
| 外国人住民・資本への不安と治安 | 31 | <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 移住してくる人は外国人が多い印象があるため、治安の面で不安がある <input type="checkbox"/> 転売を目的に外国人が転出者から土地を買い占めていることに危機感を覚えます。法や条例が通用しなくなりそうです <input type="checkbox"/> 管理人不在の民泊の増加 |
| 観光・産業と労働環境 | 28 | <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 接客・清掃・飲食など多くの業務が人に依存しているため、若い世代の減少や都市部への流出によって担い手が不足すれば、サービス水準の維持が難しくなることが考えられます。これは観光地としての競争力低下につながりかね |

| | | |
|------------------|----|--|
| | | <p>ません</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 住み込みで働けるのに魅力を感じて箱根町に来ましたが、実際仕事での拘束時間が長く、結婚して子どもを作ろう、働きながら家庭を持とうという考えに至らないです □ 外国人観光客のこれ以上の増加。全国的にもそうだが、渋滞、ルール、マナーの悪化が心配だ |
| 行政への要望 と町の将来像 | 28 | <ul style="list-style-type: none"> □ 人口減少に伴い、住民へのサービスが少なくなること。町民が外国人と高齢者の割合が高くなる中、労働のある世代へのサービスがどこまで考えられるのか □ 住民税が高い。住民に対しての還元が無い □ 箱根町自体の人口を増やしたいのか、それとも働き手は小田原や御殿場など、他の街から呼び込めればそれでいいのか、街として思っている方向性が明確でないと感じる。子どもを含む二世帯の家族や若い世代の定住者を増やしていくことを目指すのであれば、小児医療証が使えるのを小田原だけでなく御殿場に広げることや、放課後や休日に集まる場所のない小学生を持つ家族が、雨の日や学校帰りに遊べるスペースを作るなど、職場と自宅以外の町の魅力を今後作って行かないと、胸を張って箱根で暮らすことを勧めることができないし、自身も継続していくことができなくなるかもしれない=人口減少するのではないかと感じる |
| 子育て・教育 環境の整備 | 23 | <ul style="list-style-type: none"> □ 子供が小さいうちは手当てや教育環境がしっかりしている箱根町は子育てしやすいのですが、高校生になると箱根に高校が無く、下山するしか選択肢がない。中学を卒業すると、急に町から見放される感じになるのが不満。登下校時の地元住民を優先とする臨時バスなど出してほしい □ 子どもへの支援はできていると思われませんが、それを知らない人が多いので、もっと発信して若者に住み続けてほしい □ 学校の数をもっと減るかもしれないと思うと不安。結婚、子育てに躊躇してしまう |
| その他 | 15 | <ul style="list-style-type: none"> □ 今までよりも自治体による活動が少なくなっているため、住民同士のコミュニケーションの低下 □ 老人の集まる所（気軽に）がなく、一日を自由に過ごせる場所を各地区に、昼食を食べたり、話したりする所があれ |

| | | |
|--|--|--------|
| | | ば良いと思う |
|--|--|--------|

問 21 10 年後、20 年後、箱根町が「このような町であり続けてほしい」「このような町になってほしい」というイメージがあれば教えてください。(自由記述)

【観光分野でのイメージ】

| 分類 | 件数 | 回答(一部抜粋) |
|-----------------------------|----|---|
| 何度も訪れたくなる、新たな発見と魅力が溢れるまち | 54 | <input type="checkbox"/> 首都圏至近で日帰りから高級宿まで全てが揃う日本一の観光地のままであってほしい <input type="checkbox"/> 観光客と地元の人、また観光客同士が絶えず交流ができる町 <input type="checkbox"/> 住民と観光客が共に楽しいと思える様に、住んでよかった、観光に来て良かった!と思える様になって欲しい |
| 豊かな自然と清らかな美観が守られるまち | 47 | <input type="checkbox"/> オーバーツーリズムで清掃が追いつかなくなって掃除が行き届かなくならないようにして欲しい <input type="checkbox"/> 箱根の森林資源を持続可能な形で活用し、町民と協力して登山道や史跡の保全活動をして欲しい <input type="checkbox"/> 空気良し、景観良し、非常に素晴らしい環境です。自然を守りながら、老若男女生活できる町であり続けてほしいです。箱根はこの先、ずっと存続してほしい誇りに思える町だと思います |
| 日本文化の誇りを持ち、世界から尊敬されるマナーあるまち | 22 | <input type="checkbox"/> 観光地の最先端であってほしい。伝統は守りつつテクノロジーを駆使し、治安も良く、いつまでも世界の箱根であってほしい <input type="checkbox"/> 箱根の伝統的な祭りや観光施設をしっかりと維持するべき。歴史を大事にし、自然環境を整え、箱根にきてよかったと思えるような町づくりをしたい |
| 住民が主役の安心して暮らし続けられるまち | 20 | <input type="checkbox"/> 子供達と老人の交流、若者が増加して皆が楽しく仕事も生活も出来ている事 <input type="checkbox"/> 観光業で働く全ての人が、一生懸命働いていれば死ぬまで安心して箱根に住んでいても大丈夫と思える町になること |
| 渋滞や不便を感じさせない、誰もがスムーズに動けるまち | 16 | <input type="checkbox"/> 観光客のコインロッカー等を設置して手軽で観光してほしい <input type="checkbox"/> 交通渋滞の緩和と駐車場の増設でゆったり歩ける遊歩道の確保 |
| その他 | 30 | <input type="checkbox"/> 外国人観光客が多いので、今の子供たちの学校での英会話 |

| | | |
|--|--|--|
| | | <p>に力を入れてほしいと思います。箱根で働くのに英語が出来るだけで広がる気がします</p> <p><input type="checkbox"/> 人材確保。たくさん宿泊施設とかあると思いますがどこも人手不足なのではないのでしょうか・・・</p> |
|--|--|--|

【暮らし分野でのイメージ】

| 分類 | 件数 | 回答（一部抜粋） |
|-------------------------------|----|---|
| 医療や買い物にアクセスしやすく、安心して暮らせるまち | 62 | <p><input type="checkbox"/> 医療、交通、生活用品の買い物が便利になってほしい。公園で子どもたちが遊ぶ声が聞こえるような明るさが欲しい</p> <p><input type="checkbox"/> 交通渋滞が解消されて買い物などもスムーズにできる、病院も箱根町に出来て安心して暮らせる事</p> <p><input type="checkbox"/> せめて、湯本駅周辺に生活者の為の買い物（コンビニではなくスーパー）が出来る所が欲しい。移動スーパーも来る順番で品数が減り、思うように買い物出来ない。そこで暮らす人が減れば、観光業を営む人数や若者も減り、過疎化してしまいます</p> |
| 観光の賑わいと穏やかな生活が共存し、住民が誇りを持てるまち | 30 | <p><input type="checkbox"/> 箱根というネームバリューに対し、観光地としての印象だけではなく暮らしやすいベッドタウンみたいな印象があると良い</p> <p><input type="checkbox"/> 観光客目当ての物価が高騰していると感じるので住人が暮らしやすい環境を作してほしい</p> |
| 世代や立場を超えてつながり、誰もが愛着と誇りを持てるまち | 28 | <p><input type="checkbox"/> 観光だけに頼らず住民が暮らしやすい町づくり コミュニティが増え、箱根町で生活する（したい）と思う住居環境を整える</p> <p><input type="checkbox"/> 若い人達が箱根を愛しながら楽しく生活できると良い</p> |
| 移動のストレスがない住民に優しいまち | 24 | <p><input type="checkbox"/> 公共交通がしっかりと整い、自家用車での移動が不要になり、高齢者も外出しやすい町運転免許証を返納しても生活に支障の少ない町</p> |
| 豊かな自然と美しい景観を守り、災害にも強い安全なまち | 20 | <p><input type="checkbox"/> 今の美しい自然・動植物を守りながらも安全に暮らせる箱根町であってほしいです</p> <p><input type="checkbox"/> 現在の自然豊かで精神的な癒しに加え、豊かな暮らしができる町になってほしい</p> |
| 子育て支援や教育環境が充 | 16 | <p><input type="checkbox"/> 豊かな自然の中で、地元の子供たちが遊び、学び、巣立ってもまたふるさとへ戻って地元に貢献したいと思える町。</p> |

| | | |
|----------------------|-----------|--|
| <p>実した子どもにやさしいまち</p> | | <p>町内の交流が活発で通りすがりの人も誰ともあいさつを交わし、明るい温かな町</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 「箱根町に暮らしたら町内美術館がいつでも利用できる！」となったら、子どもの内からアートに触れ、文化に触れることができるし、大人、シニアになっても心豊かな時間を過ごせるのではないかと思う。そんな街で子育てをしたいと思える家族で溢れて憧れの町になるといいと思う |
| <p>その他</p> | <p>19</p> | <ul style="list-style-type: none"> □ 観光客数によって税収が増え、自治体としての維持成長が可能な町 |

SDGsについて【SDGsの認知度を前回調査と比較するための調査です】

問 22 SDGs（持続可能な開発目標）について、知っていますか。あてはまる番号を1つ選んで右の のなかに記入してください。

SDGs（持続可能な開発目標）については、「名前も内容も知っている」が58.5%と最も多く、「名前は知っている」「イラスト・ロゴは見たことがある」の回答と合わせるとSDGsを認知している割合は90.6%となっています。

| No. | 選択項目 | 回答数 | 割合 |
|-----|-----------------|-----|--------|
| 1 | 名前も内容も知っている | 226 | 58.5% |
| 2 | 名前は知っている | 110 | 28.5% |
| 3 | イラスト・ロゴは見たことがある | 14 | 3.6% |
| 4 | 知らない | 29 | 7.5% |
| | 不明 | 7 | 1.8% |
| | 全体 | 386 | 100.0% |

